

定郵  
稅二  
共一  
錢金部

# 界女

毎月一回  
五日發行  
二號既刊

## 最進歩せる雑學女好

『婦人と小供』は曰く美麗なる婦人雑誌と『人民』は曰く女學雑誌の王にして婦人界の燈明台たるべきかと『教育公報』は曰く内容に外形に最も進歩せるを見、『小柴舟』は曰く一頃は知らず此の二三年來婦人雑誌の慣として何處までも保守的に(中略)強ひて大聲を抑制し得るのが本領の如く心得てゐる本誌は(中略)在來の流弊を一掃しやうとの意氣込見え(中略)初刊としては充分整つたものである云々と然り世評の如く我『女界』は外形に内容に最も進歩せる女學雑誌にして常に専門大家の筆より成るその第二號要目を見よ▲論説坪井博士▲家庭、磯部武者五郎赤堀峰翁龜井萬幾子嘉悦孝子有住常子井上善兵衛岡野をりえ矢橋小範野口雨情▲學藝吉丸文學士相馬文學士宇野文學士古川醫學士阿部醫學士等▲をさな兒矢橋小範▲文苑三木天遊毛呂清春清水橋村野口雨情佐藤紅綠星野麥人佐々木信綱等▲叢談戸川殘花吉丸文學士子美術展覽會評(記者清水橋村矢橋小範あり)

▲口繪挿畫 女子美術學校教授磯野吉雄▼

◆村橋水清情雨口野範小橋矢著記一定原椎幹主◆

社鳳白 所行發

臺河駿區田神京東  
地番六町梅紅西

此廣依に告御文の注文は方御見を供子と人婦は

總裁小松大宮妃殿下 副總裁鍋島侯爵夫人

正四位勳三等醫學博士 三宅秀先生著

東京麹町區

下二番町三十六

# 大日本女學會發行

第二卷



第四號

毎月一回十五日發行定價金拾五錢全國無遞送料

〔卷首〕愛國婦人會主唱者奥村五百子刀自肖像〔論說〕  
ラジルの現狀、ラジル特命全權公使リマ●日本に於

ける婦人教育、ドクトル、ベルツ●近世の英國婦人、  
ヒュース女史〔學藝〕和書解題、喜田文學士〔漢書解題〕

丸井文學士●理化問答、朝夷六郎●子供の言葉、梅

澤和軒●作文批評、今泉定介●作歌批評、大口鯛二●修

身處女の處女、處女の處女、尾上文學士〔齊家〕家庭

庭の音樂遊戲、露草學人●割烹、石井泰次郎●點茶、梅

松浦伯爵〔世務〕法制談、岡田文學士●經濟談、伊藤秋

南●妻の權利及義務、立澤久雄●各地產業の實況「大

島紬、養老酒、菊水酒、養老酒」〔史傳〕ウキクトリア

朝の二大作家、孤島生〔諱草〕松の操、稚松園〔詞藻〕み

やび會員歌文〔雜錄〕歐米週遊雜記、鳩山春子●新選女

百人一首略解●圖案、武村千佐子〔彙報〕内外要報

大賣捌

東京神田區  
表神保町三

東京堂

大賣捌所

東京神田區  
一橋通町七

有斐閣

大日本女學會發行 日本女子大學校教科書  
總クロース綴ぢ金文  
字入り菊判二百四十頁定價金六十錢郵稅

# 家事溝生

（後付二）

此書は文部省學校衛生顧問内務省中央衛生會委員元醫  
科大學部長なる三宅博士が文部省の囑托により講義さ  
れたるものなり書中に衣服食物住居育兒看病の五篇の  
りて我國一般の民度に應じ何れの家にても實行に差支  
なき様懇切に説示されたり世に類なき家庭主宰者の寶  
典なり

## 田邊和氣子刀自遺稿

此書は故田邊女史の令名を不朽に傳へんとして大日本女  
茶活花の三篇わり是等の科目を説きたる書世に多けれども之を讀みて實際に講習し得らるるものは此書のみ  
なりとの世評あり是れ畢竟女史が京都高等女學校華族  
女學校東京女學館大日本女學會等に於て多年授業法に  
熟練せられたりし結果なりといふ  
●總クロース綴ぢ金文字入り菊判五百四十頁定價金一  
圓郵稅拾貳錢

此廣依に告御文注御より方御の見を供子と人婦は

久津見蕨村先生著

女子高等師範學校講師岡田起作先生編并書



洋綴頗美本 ● 定價二十五錢 ● 郵稅四錢

世の父母兄姉が大事中の大事、人

の事な

易に通俗に家庭教育の仕方を説示せられたる者なれば  
の父母兄姉勿論

学校と家庭の連絡に意を注ぐ教育家は

是非精讀せざるべからざる良書なり

新日本

烏丸帖

一卷金十錢  
三卷金十一錢

二卷金十一錢  
四卷金十五錢

郵稅各金二錢

女子習字帖

全四冊



印刷鮮明  
紙數三百余  
和裝頗美本  
全一冊

古今和歌集序

全一冊

上卷正價金二十五錢  
下卷正價金二十八錢  
郵稅各金四錢

全二冊

男女學生の摸範となるべき美文、記事、記行、論說、消息、物語体等無  
虚數百編を撰出せられ特に上段には、要語數千を載せ、作習の摸範と應  
用さに供せられしは、他に其比を見ざる國文學の参考書なり

發行所

前川文榮閣

東京市日本橋區宿屋町十六番地

東京市日本橋區本石町三丁目

金昌堂

(後付三)

乞を記附御旨るを見を供子と人婦は方御の文注御り依に告廣此

# 女子教育界の羅針盤

見！ 見！ 見！

(後付四)

發行所

東京電話本局二七五區神田町倉

社 洋 東

○婦人雑誌界の魔王 ●女子教育界の羅針盤

三月十八日發行  
三百拾一號

表紙は青年畫家一條成美君の考案になりて、優美なる少女が新粧靄然として諸媛に見えたるゴシック風の建築物●色

口繪 東京慈惠病院の眞景●誌友の肖像●伊太利中世に於けるゴシック風の建築物●色

女子の友 古丹士人の會長ヤコブ女子教育に對する世上の惑ひに就て、女子高等師範學校教授條割烹の理承 堂梅軒●裁縫承前女子高等師範學校講師神田順子●遊戯數學、和田信二郎丸山宇米子君承前小森松風●佛蘭西草

史傳 命は代の婦人(其五)勁林園主人百人一首講義、立花寛篤●倭文の葉、上地信成水仙とみ子●懸賞當選ゆく水(つやさ)

漫録 斯班牙御伽嘶無名三太郎、任文科大學春興●花の觀察在早稻田專門學校、櫻巷子、下田松行爲、綿野りさ子等●京都鳥取子守歌、北川よね子の其他落し話課題(女)出題者鈴木秋子、短文寄書等

寄書 飯塚忠次郎●東都雜觀、林天然、小兒の雜報 学校の葉●婦人會の葉●女子言文一致會女の私立銀行事務員養成所女子部●内外記事新川紹介會女ある人の新宴を壽きて、福羽美輔●野外不尋花對定處 小出榮●月前陳思、池邊義家●短歌二首、對上柴舟●しら机、金子薰園●一株椿、小森松風故郷の夢、海村こころにうかゞま、故矢部富子先生

編輯は、小森松風、鈴木秋子の二氏、その衝路に當りて、専ら新世紀の精新なる趣味の駁次すると共にして、一面厭ふべく時代の風潮を踏歩す。

乞を記附御旨るた見を供子と人婦は方御の文注御り依に告廣此

# 新刊報告

佐久間文太郎先生校閲 田中延先生著  
算術問題解法教科錄 全一冊 上卷定價四十錢

著者多年中學教育に從事し常に學生の算術と練習するの良参考書なきを慨し此缺陷を補はんが爲めに本書を著作せしものにして其解くところは整數分數より起り諸等數比例百分算級數開平開立に至り極めて秩序的に各種の問題を類別し一類毎に必ず之を解くに必要な事項を述べ次に例題と與へ其解き方を叮嚀に説明し次に此例題に依り問題の數は殆んど二千題に亘り各々に必要なる事項を述べべき若干の練習を置き全部此の如くして成る其例題の數は殆んど二千題に依り各々の受験者及小學教員講習用範とし学校其他之と程度を同くする諸學校生徒の参考用并に各

常識に富む國民は事業となす國民にして事業となす國民は富強の國家となす然るに我國今日の國民の多くが常識に缺けるは掩ふべからざるの事實なり著者之を憂ひて救治せんと志し此書即ち成るされば歴史地理法律政治實業處世等苟も日常必須の知識は悉く本書の内容にして一々網羅して餘さる也故に此書を携ふるものは箇人としては幸福を得べく國民としては善良なる民たるを得べく將た教育者は國民教科の資料を勞せず乎謂して得べく學生は之に依りて適從する所を得べし眞乎國民の常識の好資とは本書の

## 國民教科資料

全一冊 定價金三十五錢  
郵稅 金六錢

發行所

東京市日本橋本石町三丁目二十三番地

金昌堂

福岡縣視學官長倉雄平先生序  
三重縣師範學校教諭水谷兵四郎先生閱  
入澤博 笠原政徳 兩君共著

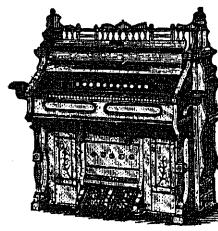
(號五第卷第十五もどと子人婦)(行發日五月五年八月十日明治三十四年) (行發日五月每年五月三十日)

リセ領受ヲ牌賞等壹第於ニ會覽博國內回五第ハ琴風製葉山



琴風製葉山  
(附)保險保)

壹	貳	參	壹	號	形金拾六圓五拾錢
全	第	一	壹	號	形金廿六圓五拾錢
全	參	九	一	號	形金廿六圓五拾錢
新	貳	七	一	號	形金廿六圓五拾錢
形	號	六	一	號	形金廿六圓五拾錢
壹	金	五	一	號	形金廿六圓五拾錢
足	號	四	一	號	形金廿六圓五拾錢
折	金	三	一	號	形金廿六圓五拾錢
形	四	二	一	號	形金廿六圓五拾錢
一	號	一	一	號	形金廿六圓五拾錢
式	金	八	一	號	形金廿六圓五拾錢
號	四	八	一	號	形金廿六圓五拾錢
各	參	八	一	號	形金廿六圓五拾錢
種	百	八	一	號	形金廿六圓五拾錢
類	百	八	一	號	形金廿六圓五拾錢
等	參	八	一	號	形金廿六圓五拾錢
種	五	八	一	號	形金廿六圓五拾錢
品	拾	五	一	號	形金廿六圓五拾錢
附	五	五	一	號	形金廿六圓五拾錢
屬	五	五	一	號	形金廿六圓五拾錢
屬	五	五	一	號	形金廿六圓五拾錢
品	圓	圓	一	號	形金廿六圓五拾錢
屬	圓	圓	一	號	形金廿六圓五拾錢



右●●●●  
の外人組織簡易吹奏樂器、  
ヨーレット各樂器附屬品、  
券貳錢御送附わらば美麗なる  
各種郵券呈す  
進各種郵券呈す  
入人組織簡易吹奏樂器、  
捷紀念國旗印銀笛數種  
船來風琴、  
ヨーレット各樂器附屬品、  
和洋音樂書  
益人婦の外人組織簡易吹奏樂器、  
ヨーレット各樂器附屬品、  
和洋音樂書



○山葉製洋琴  
各種  
金參百圓以上  
十圓迄各種其  
金五圓以上五  
鈴木製ヴァイオリン及弓箱等各種  
船來風琴  
百圓以上三千五百圓迄各種  
ヴァイオリン

●●●●● 船來風琴 各種 金參百圓以上 十圓迄各種其 金五圓以上五 鈴木製ヴァイオリン及弓箱等各種 船來風琴 百圓以上三千五百圓迄各種 ヴァイオリン	●●●●● 船來風琴 各種 金參百圓以上 十圓迄各種其 金五圓以上五 鈴木製ヴァイオリン及弓箱等各種 船來風琴 百圓以上三千五百圓迄各種 ヴァイオリン	●●●●● 船來風琴 各種 金參百圓以上 十圓迄各種其 金五圓以上五 鈴木製ヴァイオリン及弓箱等各種 船來風琴 百圓以上三千五百圓迄各種 ヴァイオリン	●●●●● 船來風琴 各種 金參百圓以上 十圓迄各種其 金五圓以上五 鈴木製ヴァイオリン及弓箱等各種 船來風琴 百圓以上三千五百圓迄各種 ヴァイオリン	●●●●● 船來風琴 各種 金參百圓以上 十圓迄各種其 金五圓以上五 鈴木製ヴァイオリン及弓箱等各種 船來風琴 百圓以上三千五百圓迄各種 ヴァイオリン
--	--	--	--	--

アピルオノガルン  
縫修律調

京橋東京市  
番地三十町川竹

共益商店樂器店

電信略號ヨキ九二五橋新話電